

## 練習におけるコロナ感染防止対策(団として団員として)

栃木県交響楽団

### 1. 練習に参加する前に

- ①検温し、平熱よりも高かったり、少しでも体調がよくないと感じる場合には、参加しない。
- ②家族や職場など身近に体調不良の方がいる場合は、参加しない。
- ③感染者が多発している地域へ行く場合には、十二分に感染防止への配慮に心がけること。

### 2. 練習会場での注意事項

- ①検温を忘れた場合は入室前に検温し、熱があれば参加しない。
- ②入館時に手指のアルコール消毒を行う。
- ③練習時以外はマスクを着用する。
- ④参加者名簿に記入する。
- ⑤譜面台は出来れば各自持参し、1人1台ずつ使用する。
- ⑥イスはこれまで通り皆で協力して並べるが、不安のある人は、消毒薬を持参し拭くこと。
- ⑦休憩時間の私語は距離を取り、なるべく控えるようにする。

### 3. 感染防止対策

- ①奏者間の距離を1m開ける。
- ②指揮者と奏者との距離は2m開ける。
- ③管楽器奏者は
  - ・ 水滴を床に落とさないようにする。
  - ・ 水滴処理のタオル等が直接床面に触れないように工夫する。
  - ・ つば抜きは飛沫が飛ばないように工夫する。
- ④練習中に話をする場合は、マスクをするかハンカチを口に当てるなどする。
- ⑤休憩時はドアを開け、サーキュレーター等で排気する。
- ⑥帰宅後は、身の消毒を十分に行う。